

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

① 企業間の連携

環境・社会に配慮した調達活動を通じて、社会的価値の創造に貢献していきます。サプライチェーン全体で持続可能な調達活動を推進するため、「ANA グループ調達方針」を公開し、公正な取引に努めています。

② グリーン化の取組

地球温暖化対策や生物多様性の保全等の地球環境への取組を重要な経営課題と認識しています。脱炭素社会の実現に向けてCO₂の排出削減、生物多様性の保全等を中心に様々なステークホルダーとのパートナーシップで取組を進めています。

③ 健康経営に関する取組

「ANA 成田エアポートサービス健康経営宣言」に基づき健康管理に取り組んでいます。産業保健活動と企業価値創造、日常生活におけるウェルネス活動の促進をステークホルダーとのパートナーシップで取組を進めています。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

これまでも事業活動を通じて「社会的価値」と「経済的価値」を同時に創造し、持続可能な社会の実現と企業価値向上を目指すため、環境、社会、ガバナンスに配慮したESG経営を推進してきました。

ANAグループの経営理念である「安心と信頼を基礎に世界をつなぐ心の翼で夢にあふれる未来に貢献します」という使命を果たし、ESG経営を通じてSDGsの達成にも貢献していきます。

2026年2月10日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

ANA 成田エアポートサービス株式会社 代表取締役社長 小山田 亜希子